

**JAF**

JAF 中部地域クラブ協議会

JMRC 中部

2019年JAF中部・近畿ラリー選手権 第3戦

2019年JMRC中部ラリーチャンピオンシリーズ 第2戦

2019年JMRC中部ラリーチャレンジシリーズ 第1戦

TRD RALLY CUP by JBL 2019 第3戦

**RALLY CUP**

いなべ東近江ラリー2019



2021 年三重とこわか国体
キャラクター とこまる



2024 年滋賀国体 キャラクター
チャッフィー キャッフィー

いなべ東近江ラリー2019 は、2021 年の三重とこわか国体と 2024 年の滋賀国体を応援しています！

特別規則書(草案)

開催日:2019年6月22日～23日

主催:トライアルスタッフオン！

いなべ東近江ラリー２０１９ 目次

第１条	プログラム	３
第２条	競技会の名称	３
第３条	競技の格式	４
第４条	競技種目	４
第５条	開催日程及び開催場所	４
第６条	競技会本部（ＨＱ）及びサービスパーク	４
第７条	コース概要	４
第８条	オーガナイザー	４
第９条	組織	４
第１０条	参加申込受付期間	５
第１１条	参加申込及び問合せ先（大会事務局）	５
第１２条	保険	６
第１３条	音量規制	７
第１４条	参加資格	７
第１５条	参加車両	７
第１６条	参加台数および受理	８
第１７条	クラス区分及びクラスの成立	８
第１８条	レッキの実施方法	８
第１９条	公式車両検査	９
第２０条	タイヤ	９
第２１条	セレモニアルスタート	９
第２２条	タイムコントロール	１０
第２３条	スペシャルステージ	１０
第２４条	整備作業	１０
第２５条	賞典	１０
第２６条	オフィシャルの識別	１１
第２７条	順位決定	１１
第２８条	抗議	１１
第２９条	競技会の延期、中止、または短縮	１１
第３０条	損害の補償	１１
第３１条	選手権外併設クラス	１２
第３２条	罰則及び本規則の施行ならびに記載されていない事項	１４
付則１		１５
付則２		１６
付則３		１７
付則４		１８
付則５		１９
付則６		１９
付則７		１９
付則８		２０

公示

2019年JAF中部近畿ラリー選手権第3戦「いなべ東近江ラリー2019」は、一般社団法人日本自動車連盟（以下「JAF」という）の公認のもとにFIA国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠したJAFの国内競技規則およびその付則、2019年日本ラリー選手権規定、ラリー競技開催規定、2019年JMRC中部共通規則、2019年JMRC中部ラリーシリーズ戦規定、TRD RALLY CUP by JBL 2019規則書、および本大会特別規則に従い準国内競技として開催される。

第1条 プログラム

アイテム	日時	場所
参加申込の開始	4月12日（金） 9：00～	大会事務局
参加申込の締切	6月 7日（金） ～22：00	大会事務局
サービスパークオープン	6月22日（土） 7：00～	大安庁舎駐車場
ラリーHQの開設時間	6月22日（土） 7：00～18：00	大安庁舎駐車場
公式掲示板設置時間	6月22日（土） 7：00～18：00	大安庁舎駐車場
ロードブック発行	6月22日（土） 7：00～13：00	東近江市役所東駐車場
レッキ参加受付	6月22日（土） 7：00～ 7：30	東近江市役所東駐車場
レッキ	6月22日（土） 7：00～11：30	
サービス受付	6月22日（土） 12：00～13：00	大安庁舎駐車場
参加確認	6月22日（土） 12：00～13：00	大安庁舎駐車場
公式車両検査／書類検査	6月22日（土） 12：00～14：00	大安庁舎駐車場
第1回審査委員会	6月22日（土） 14：00～14：30	審査委員会室
ドライバーズブリーフィング	6月22日（土） 14：30～	大安公民館大会議室
Leg 1スタートリスト公示	6月22日（土） 14：30	ラリーHQ
セレモニアルスタート	6月22日（土） 16：00～17：00	大安庁舎駐車場
シェイクダウン	6月22日（土） 16：10～17：30	大安コース
ラリーHQの開設時間	6月23日（日） 6：00～18：00	大安庁舎駐車場
公式掲示板設置時間	6月23日（日） 6：00～18：00	大安庁舎駐車場
Leg 1スタート	6月23日（日） 7：00	大安コース
ラリーフィニッシュ（予定）	6月23日（日） 14：54	大安庁舎駐車場
暫定結果発表（予定）	6月23日（日） 16：00	公式掲示板
表彰式	6月23日（日） 16：45～	大安公民館大会議室

第2条 競技会の名称

2019年JAF中部・近畿ラリー選手権 第3戦
 2019年JMRC中部ラリーチャンピオンシリーズ 第2戦
 2019年JMRC中部ラリーチャレンジシリーズ 第1戦
 TRD RALLY CUP by JBL 2019 第3戦
 いなべ東近江ラリー2019

第3条 競技会の格式

J A F 公認準国内競技 公認番号：2019-

第4条 競技種目

ラリー競技開催規定の付則「スペシャルステージラリー開催規定」に従ったスペシャルステージラリー

第5条 開催日程および開催場所

日 程：2019年6月22日（土）～23日（日）の2日間
場 所：三重県いなべ市～滋賀県東近江市
ラリースタート：三重県いなべ市 大安庁舎駐車場
ラリーフィニッシュ：三重県いなべ市 大安庁舎駐車場

第6条 競技会本部（HQ）及び、サービスパーク

所 在 地：いなべ市大安町
名 称：HQ；大安庁舎駐車場
サービスパーク：大安庁舎駐車場
電話番号：090-4197-6639
開設日時：6月22日（土） 7：00～18：00
6月23日（日） 6：00～18：00
※レイアウトは別途コミュニケーションを発行して示す。

第7条 コース概要

スペシャルステージの路面：舗装
総走行距離：163.66km（選手権・TRD）81.09km（チャレンジ）
スペシャルステージの総距離：27.44km（選手権・TRD）13.72km（チャレンジ）
スペシャルステージの数：8（選手権・TRD）4（チャレンジ）
セクションの数：2（選手権・TRD）1（チャレンジ）
レグの数：1

第8条 オーガナイザー

名 称：トライアルスタッフオン！（略称：ON！）[JAF 加盟 No.24024]
所在地：〒513-0041 三重県鈴鹿市長太新町 4-2-36 スタッフオン合資会社内
代表者名：竜田 健
TEL：059-385-4019 FAX：059-385-4047
E-Mail：info@staff-on.com URL：<http://www.staff-on.com>

第9条 組織

9.1 大会役員

大会特別名誉会長：鈴木 英敬（三重県知事）三日月 大造（滋賀県知事）
大会名誉会長：日沖 靖（いなべ市長）小椋 正清（東近江市長）
大会名誉顧問：日沖 正信（三重県議会議員）

大会実行委員長 : 清水 隆弘 (いなべ市議会副議長)
大会実行副委員長 : 藤田 賢吾 (菰野町議会議員)
大会会長 : 竜田 健 (ON!・代表)

9.2 組織委員会

組織委員長 : 竜田 健 (ON!)
組織委員 : 齋藤 雅輝 (ON!)
組織委員 : 五十嵐 貴充 (ON!)
組織委員 : 安田 暢明 (ON!)
組織委員 : 梨木 裕司 (TRD)

9.3 審査委員会

審査委員長 : 高橋 浩子 (JMRC中部ラリー一部会 任命)
審査委員 : 船越 潤 (JMRC近畿ラリー一部会 任命)

9.4 競技役員

競技長 : 竜田 健 (ON!)
副競技長 : 齋藤 雅輝 (ON!) 安田 暢明 (ON!)
コース委員長 : 五十嵐 貴充 (ON!)
副コース委員長 : 石田 昌孝 (ON!)
計時委員長 : 安田 暢明 (ON!)
副計時委員長 : 馬場 和人 (ON!)
技術委員長 : 中根 敏晴 (ON!)
副技術委員長 : 石垣 進一 (ON!)
救急委員長 : 竜田 真由美 (ON!)
事務局長 : 南谷 佳 (ON!)
医師団長 : 古橋 範雄 (ON!)
サービスパーク管理者 : 野村 好人 (ON!)
コンペティターリレーションオフィサー (CRO) : 藤田 洋文 (Symphony)

第10条 参加申込受付期間

10.1 受付開始

2019年4月12日(金) 9:00

10.2 受付終了

2019年6月07日(金) 22:00

第11条 参加申込および問い合わせ先(大会事務局)

11.1 いなべ東近江ラリー2019事務局

所在地: 〒513-0041 三重県鈴鹿市長太新町4-2-36 スタッフオン合資会社内

担当者: 竜田 健

TEL: 090-4197-6639 FAX: 059-385-4047

E-Mail: info@staff-on.com URL: <http://www.staff-on.com>

11.2 参加申込は、以下の書類をオーガナイザーへ郵送する事。

(1) 参加申込書(2019年JMRC中部共通申込書を使用すること)

※TRD RALLY CUPは、参加クラス欄外に、CUP 1またはCUP 2と記載すること。

- (2) 車両申告書（2019年JMRC中部共通車両申告書を使用すること）
- (3) レッキ参加申込書（2019年JMRC中部共通レッキ参加申込書を使用すること）
- (4) ラリー競技に有効な自動車保険（任意保険）証券の写し（保険の加入条件がわかるもの）、又はJMRC中部ラリー互助会加入料振込用紙の写し
- (5) 参加車両の自動車検査証の写し
- (6) 自賠責保険の写し
- (7) 振込明細書または振込領収書の写し
- (8) 費用計算書
- (9) 念書・誓約書等（別途、個別にオーガナイザーが必要と判断し、提出を求めた場合に提出する事）

11. 3 参加料の支払方法

参加料は参加申込書とともに現金書留で郵送するか、もしくは下記の預金口座へ振込によって支払うこと。なお、振込によって支払う場合は、振込明細票または振込領収書の写しを参加申込書に同封すること。

銀行名：桑名三重信用金庫

支店名：員弁中央支店

口座番号：普通預金0092649 口座名義：トライアルスタッフオン

参加申込にかかるすべての郵送料および振込手数料は参加者負担とする。

郵送料および振込手数料を参加料金から差し引かないこと。振込によって支払いの場合、提出書類（11. 2）の(1)～(8)までの書類の原本等は郵送にてエントリー締切日までに大会事務局に到着しなければならない。

11. 4 競技参加料

＜中部・近畿ラリー選手権・チャンピオンシリーズ/TRDCUP/オープンクラス＞

・参加料（阿下喜温泉入泉料を含む）

1台につき 48000円（宿泊費別途要2名9000円）

・サービス登録料

サービス人員1名につき 700円（宿泊を希望する場合1名5200円）

・サービス車両 追加一台につき 2000円

＜TRD及びチャレンジクラス参加料は選手権外併設クラスとして第31条に記す。＞

※サービス車両1台分（但し、コ・ドライバー車両または送迎車両等を含む）は無料

※宿泊は、申込順に青川峡キャンピングパークを斡旋するが、定員を超えた場合、他の宿泊施設を斡旋する。この場合、500円程度の追加が必要になる場合があり、個別に連絡の上相談対応する。

※各自で宿泊を手配する場合は、宿泊費を送金せずに、費用計算書欄外にその旨記入する事。

開催エリア付近の宿泊施設情報は少なく、各自手配の際は十分余裕をもって手配する事。

第12条 保険

2019年日本ラリー選手権規定第17条に基づき、対人賠償保険1,000万円以上、対物補償200万円以上（免責20万円以下）、ならびに搭乗者保険1,000万円以上（または共済等）に

加入していること。

J M R C中部ラリー互助会・J M R C近畿ラリー部会互助会およびその他の地区のラリー競技に有効（対人対物補償）なJ M R C互助会での参加を認めます。

※事故等の損害賠償額が、各保険および互助会の限度額を超えた場合は自己責任とし、主催者は一切責任を負いません。

尚、オーガナイザーより、ラリー保険の斡旋を希望する場合は、速やかに事務局に照会する事。

第13条 音量規制

本競技会に使用できるマフラーは、保安基準適合品であること。

また、平成22年4月以降に製作された車両については、そのマフラーが保安基準適合品であることを証明できる資料を車両申告書に添えて提出し、また常に携行する事。

第14条 参加資格

14. 1 競技参加者は当該年度有効なJ A F競技参加者許可証を所持していなければならない。但しクルーが競技参加者を兼ねる場合、この限りではない。
14. 2 クルーは当該年度有効なJ A F国内競技運転者許可証B以上を所持している事。
14. 3 クルーは参加車両を運転するのに有効な運転免許証を所持していなければならない。
14. 4 20歳未満のクルーは、誓約書に親権者の承諾署名を記入し主催者に提出しなければならない。
14. 5 J M R C中部ラリーチャンピオンシリーズにエントリーするクルーは、J M R C中部加盟クラブ・団体のクラブ員で、かつ所属クラブ代表者が誓約書に署名する事。

第15条 参加車両

参加出来る車両は、2019年J A F国内競技車両規則第2編ラリー車両規定（R・R J・R F・R P N・A E）に準拠し、かつ15. 1～15. 6に従う事。

15. 1 純正又は車検対応マフラーを装着していること。但し、R P N・A E車両は、2019年J A F国内車両規則に準じる事。
15. 2 各車両規則に定められている仕様の消火器を装備する事。
15. 3 非常用停止表示板（三角）2枚、赤色灯、非常用信号灯（発煙筒）、牽引用ロープOK／SOSマーク（A3）2枚、救急用品を携行している事。
15. 4 メーカーラインオフ時に装着されている安全ベルト（3点式等）に加え、4点式以上の安全ベルトを装備する事。（新規登録時よりメーカー標準装備の安全ベルトが装備されていない車両を除く）
15. 5 エアクリーナーケースを変更する事は出来ない。但し、フィルターエレメントの材質は自由とする。
15. 6 過給器付車両へのエアリストリクター装着は任意とする。但し、装着する場合、そのサイズは最大内径33mm（外径39mm未満）とするが、R R車両のリストリクターは公認サイズでなければならない。
過給器ハウジング内径が市販状態で32mm以下である場合は、リストリクターの装着は不要とする。
D E-1クラスについては、エアリストリクターを装着しない場合は、E C Uの変更・改造は一切認められない。

第16条 参加台数および受理

本競技会の総参加台数は、地方選手権、選手権外併設クラスを合計して、75台までとする。

正式受理はエントリーリストで示す。

また、国内競技規則4-19による参加拒否の場合、参加料は、事務手数料2000円を差し引きの上返還される。

第17条 クラス区分およびクラスの成立

17.1 クラス区分

DE-1クラス：気筒容積が2500ccを超える4輪駆動のRJ、またはRF車両。
4輪駆動のR車両。

DE-2クラス：気筒容積が1500ccを超え、2500cc以下の前輪駆動及び4輪駆動のRJ
※RPNまたはRF車両。

気筒容積が2500cc以下の後輪駆動のRJ、RPNまたはRF車両。

気筒容積が2500ccを超える2輪駆動のRJ、RPNまたはRF車両。
2輪駆動のR車両。

DE-5クラス：気筒容積が1500cc以下の前輪駆動および4輪駆動のRJ、※RPNまたはRF車両。

DE-6クラス：気筒容積が1500cc以下のRJ、※RPNまたはRF車両（ATに限定）。
AE車両。

※DE-2、DE-5及びDE-6クラスのRPN車両の年次制限については、同一車両型式の最も古いJAF登録年が2006年1月1日以降の車両のみ参加が認められる。

選手権外併設クラス：第31条に示す。

17.2 クラスの成立

1) 中部・近畿ラリー選手権

中部・近畿ラリー選手権は、各クラス3台以上の参加出走台数をもって、選手権クラスとして成立する。

不成立となったクラスの車両が参加出走した場合において、成立しているクラスのうちの最上位クラスは当該車両を含んだ順位に基づいて得点が与えられるものとする。

2) JMRC中部ラリーチャンピオンシリーズ

中部・近畿ラリー選手権に参加するクルーで、本競技会参加時においてJMRC中部に加盟するクラブ・団体に所属するクラブ員は、JMRC中部ラリーチャンピオンシリーズのポイントを獲得する事が出来る。

JMRC中部ラリーチャンピオンシリーズは、各クラス出走台数が1台以上でクラス成立とする。但し、出走台数が2台以下の場合は2019JMRC中部ラリーチャンピオンシリーズにおけるポイントは、JMRC中部ラリー部会にて決定するものとする。

第18条 レッキの実施方法

18.1 レッキ参加受付日時

2019年6月22日（土）07:00～07:30

18.2 レッキ参加確認場所

滋賀県東近江市 東近江市役所東庁舎前駐車場

18. 3 スケジュール

レッキのスケジュールは、付則2に示す。

18. 4 レッキ用ゼッケン

レッキの間、車両はレッキ用ゼッケンを貼付しなければならない。

18. 5 ルート

各クルーは、各スペシャルステージを2回走行できる。ただし同じ区間を重複使用するスペシャルステージは1カ所で2回の走行とする。

18. 6 遵守事項

レッキの間、競技者は交通法規を遵守し、いかなる場合にも他の道路使用者の安全と権利を尊重しなければならない。尚、レッキ以外での三重県いなべ市及び滋賀県東近江市での本人または関係者の事前走行を禁止する。もしその事実が発覚した場合は、氏名を公表するとともに、そのチームからの参加を一切認めない。

18. 7 報告

レッキ中のいかなる違反等も競技会審査委員会に報告される。

18. 8 レッキ時の事故・違反・暴走

レッキ中の事故・違反・暴走に対し競技会審査委員会の裁定により失格または、タイムペナルティ60秒を上限とする罰則が適用される。

第19条 公式車両検査

19. 1 公式車両検査は時間を指定して行う。

尚、各参加車両の検査時間はコミュニケーションにて示す。

19. 2 規定時間内に車検に合格しない参加車両は、例外なくスタートできない。但し、競技会審査委員会が、車検に適合させるための修正作業時間を与える場合がある。

19. 3 上記16. 2において、修正時間内に修復し、10,000円の再車検手数料を支払った上で、再車検に合格した場合はスタートすることができる。

19. 4 公式車検場で書類審査を行うので、原本書類を用意しておくこと。車両の主要諸元を証明するための当該自動車製造者発行のカatalog、パンフレット等（新型車解説書、整備解説書等を含む）を常時携帯する事。また、R車両は前記書類の他に公認書及び公認付属書も携帯する事。

第20条 タイヤ

本競技会で使用できるタイヤの本数は、規制しない。

競技終了後に、トレッドウェアインジケーター（スリップサイン）が維持されている事。

TRD RALLY CUP by JBL2019への参加者は、

TRD RALLY CUP by JBL2019規則書の指定に従う事。

第21条 セレモニアルスタート

21. 1 日時

2019年6月22日（土） 16:00～

21. 2 場所

三重県いなべ市大安町 大安公民館南

21. 3 セレモニアルスタートはスタートリスト順にオフィシャルの指示によりスタートゲート前において実施する。

第22条 タイムコントロール

22. 1 公式時刻

日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。

22. 2 L e g 最終のタイムコントロール

本競技会においてTC8Aは早着のペナルティの対象としない。

※チャレンジクラスのTC4Aは、早着は認められない。

第23条 スペシャルステージ

23. 1 計測

印字機能を持つクロノメーターにて1／10秒まで計測する。

23. 2 スタート

スタートリスト順または直前のTC通過順に1分間隔とする。

23. 3 スタート合図

スペシャルステージ（SS）のスタート合図は、ラリー競技開催規定付則：スペシャルステージラリー開催規定第25条6に従って行う。（本競技会では特別規則書（付則5）にあるカウントダウンシステムを使用する。また、このシステムに同期したフライングチェックシステムを使用する。）

第24条 整備作業

24. 1 監督役員

9. 4に記載されている、技術委員長が監督を行う。

24. 2 整備作業の場所

サービスパーク（大安公民館西側駐車場）

24. 3 サービスカー

第11条に従って登録されたサービスカーに対し通行証等が配布され、登録された車両以外はサービスパークへ駐車することが出来ない。

24. 4 整備作業の報告

技術委員長の許可を必要としない整備作業については、作業前に申告の必要は無いが、作業後にロードブックに綴じ込まれた申告書を技術委員長へ提出する事。

第25条 賞典

DE-1：1～3位 JAFメダル・副賞 4～6位 副賞

DE-2：1～3位 JAFメダル・副賞 4～6位 副賞

DE-5：1～3位 JAFメダル・副賞 4～6位 副賞

DE-6：1～3位 JAFメダル・副賞 4～6位 副賞

尚、JAFメダルを除き、各クラス参加台数の30%を下回らない範囲で賞典の制限をする。

この場合の正式な賞典内容は公式通知にて告知される。

選手権外併設クラスの賞典は第31条に示す。

第26条 オフィシャルの識別

オフィシャルはタパード及びクレデンシャルで識別する。

第27条 順位決定

競技結果はスペシャルステージで記録された所要時間と、ロードセクションその他で課せられたペナルティを合計して決定される。合計タイムが同じ場合は下記の順により順位を決定する。

- 1) 最初のスペシャルステージ区間の所要時間が少ない者。
- 2) 次のスペシャルステージ区間の所要時間が少ない者。
- 3) 競技会審査委員会が最終決定する。

第28条 抗議

28. 1 参加者は自分が不当に処遇されていると判断した場合、国内競技規則第12条に従い抗議する権利を有する。

28. 1. 1 抗議を行う場合は必ず文書にて理由を明記し20900円を添えて競技長に提出する事。

28. 1. 2 抗議が正当と裁定された場合、抗議料は返却される。

28. 1. 3 抗議により車両の分解検査に要した費用は、その抗議が正当と裁定されなかった場合は抗議提出者が、正当と裁定された場合は抗議対象者が負担する。その際に要した分解整備等の費用は競技会技術委員長が算出する。

28. 1. 4 審判員の判定、計時装置に対して抗議することはできない。

28. 1. 5 競技会審査委員会の裁定は、抗議者に宣告される。

28. 2 抗議の時間

28. 2. 1 競技会技術委員長の決定に関する抗議は、決定直後に提出しなければならない。

28. 2. 2 成績に関する抗議は、暫定結果発表後30分以内に提出しなければならない。

第29条 競技会の延期、中止、または短縮

29. 1 競技会審査委員会は保安上もしくは不可抗力などにより競技の運営に支障がある場合競技会の延期、中止、短縮および内容の変更を決定する事ができる。

29. 2 延期されたために競技会への参加が不可能となった場合、オーガナイザーの指示する期間内に返還請求を行う事により参加料は返還される。

29. 3 中止になった場合、参加料は返還される。

29. 4 競技の進行が全ての参加車両に対して、不可能または著しい障害を伴う事態となった場合または他に及ぼす影響等で競技の続行が出来なくなった場合、競技会審査委員会の承認のもと競技長の判断により、打ち切り及び特定区間の中断を行う。

29. 5 競技が打ち切りになった場合の成績は、競技打ち切り時点までのものとし、競技は成立する。また、打ち切り及び特定区間の中断により、クラスごとに採点される区間が異なる場合がある。

第30条 損害の補償

30. 1 競技参加者、クルーは参加車両及びその付属品が破損した場合、また、第三者に損害を与えた場合その修復等に対する責任を自己が負わなければならない。

30. 2 競技参加者、クルーはJAF、オーガナイザー、大会役員、オフィシャル、道路管理者、警察及び関係省庁が一切の損害賠償の責任を免除されていることを了承しなければならない。

すなわち競技役員がその役務遂行に最善を尽くすことは勿論であるが、競技参加者、クルーサービス員の負傷、死亡その他車両の損害賠償に対して、JAF、オーガナイザー、大会役員オフィシャル、道路管理者、警察及び関係省庁は一切補償責任を負わない。

- 3) 競技参加者、クルー、サービス員が競技中に起こした事故による、オーガナイザー及び役員の車両またその設備や道路関係施設、会場施設、備品、樹木等への損害について、いかな場合も競技参加者が責任をもって賠償するものとする。

第31条 選手権外併設クラス

31. 1 クラス区分

① TRD RALLY CUP by JBL2019

CUP-1 【ヴィッツ1500cc限定(NCP131/NCP91)】

CUP-2 【トヨタ86・スバルBRZ(ZN6/ZC6)】

※詳細はTRD RALLY CUP by JBL2019規則書を参照の事。

② オープンクラス

気筒容積／駆動方式及び車両区分によるクラス分けは行わない。

③ チャレンジクラス

気筒容積／駆動方式及び車両区分によるクラス分けは行わない。

31. 2 参加車両

① TRD RALLY CUP by JBL2019

TRD RALLY CUP by JBL2019規則書、第11条～第14条に従ったRPN/RJ/RF車両とする。

② オープンクラス

JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定に従ったR/RJ/RF/RPN/AE車両とする。

③ チャレンジクラス

JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定に従ったR/RJ/RF/RPN/AE車両とする。

31. 3 参加資格

① TRD RALLY CUP by JBL2019

本競技会の本クラスへの参加は、2019年全日本ラリー選手権統一規則の第2章第4条の2)から5)及びTRD RALLY CUP by JBL2019規則書、第10条を満たす事。

② オープンクラス

本競技会の本クラスへの参加は、2019年全日本ラリー選手権統一規則の第2章第4条の2)から5)を満たす事。

③ チャレンジクラス

本競技会の本クラスへの参加は、2019年全日本ラリー選手権統一規則の第2章第4条の2)から5)を満たす事。

31. 4 参加料

① TRD RALLY CUP by JBL 2019

・参加料(阿下喜温泉入泉料を含む)

1台につき 48000円(宿泊費別途要2名9000円)

・ サービス登録料

サービス人員 1 名につき 700 円（宿泊を希望する場合 1 名 5200 円）

・ サービス車両 追加一台につき 2000 円

※サービス車両 1 台分（但し、コ・ドライバー車両または送迎車両等を含む）は無料

※宿泊は、申込順に青川峡キャンプパークを斡旋するが、定員を超えた場合、他の宿泊施設を斡旋する。この場合、500 円程度の追加が必要になる場合があり、個別に連絡の上相談対応する。

②オープンクラス

・ 参加料（阿下喜温泉入泉料を含む）

1 台につき 48000 円（宿泊費別途 2 名 9000 円）

・ サービス登録料

サービス人員 1 名につき 700 円（宿泊を希望する場合 1 名 5200 円）

・ サービス車両 追加一台につき 2000 円

※サービス車両 1 台分（但し、コ・ドライバー車両または送迎車両等を含む）は無料

※宿泊は、申込順に青川峡キャンプパークを斡旋するが、定員を超えた場合、他の宿泊施設を斡旋する。この場合、500 円程度の追加が必要になる場合があり、個別に連絡の上相談対応する。

③チャレンジクラス

・ 参加料（阿下喜温泉入泉料を含む）

1 台につき 28000 円（宿泊費別途 2 名 9000 円）

・ サービス登録料

サービス人員 1 名につき 700 円（宿泊を希望する場合 1 名 5200 円）

・ サービス車両 追加一台につき 2000 円

※サービス車両 1 台分（但し、コ・ドライバー車両または送迎車両等を含む）は無料

※宿泊は、申込順に青川峡キャンプパークを斡旋するが、定員を超えた場合、他の宿泊施設を斡旋する。この場合、500 円程度の追加が必要になる場合があり、個別に連絡の上相談対応する。

31. 5 賞典

①TRD RALLY CUP by JBL2019

CUP-1：1～3 位 JAFメダル・副賞 4～6 位 副賞

CUP-2：1～3 位 JAFメダル・副賞 4～6 位 副賞

各クラス参加台数の 30%（小数点以下切り上げ）の範囲とする。

この場合の正式な賞典内容は公式通知にて告知される。

※その他TRD RALLY CUP by JBL2019規則書第 18 条に従う。

②オープンクラス 1 位～3 位 副賞

各クラス参加台数の 30%（小数点以下切り上げ）の範囲とする。

③チャレンジクラス 1 位～3 位 副賞

各クラス参加台数の 30%（小数点以下切り上げ）の範囲とする。

第32条 罰則及び本規則の施行ならびに記載されていない事項

32. 1 罰則

32. 1. 1 ラリー競技開催規定付則「スペシャルステージラリー開催規定」第28条に従う。

32. 1. 2 規則違反、または競技役員の指示に対する不遵守は、国内競技規定に記載されている条項に従って罰則が適用される。

32. 1. 3 本規則に関する罰則及び本規則に定められていない罰則の選択については、競技会審査委員会が決定する。

32. 2 本規則の施行ならびに記載されていない事項

32. 2. 1 本特別規則に記載されない競技に関する細則は、国内競技規則とその付則、国際モータースポーツ競技規則とその付則、ラリー競技開催規定とその付則、JMRC中部ラリー共通規則ならびにJMRC中部ラリーシリーズ戦規定、TRD RALLY CUP by JBL 2019規則書に従って開催される。

32. 2. 2 TRD RALLY CUPへの参加者資格及び参加車両は、TRD RALLY CUP by JBL 2019規則書に拠る。

32. 2. 3 本規則および競技に関する諸規則の解釈に疑義が生じた場合は、競技会審査委員会の決定を最終とする。

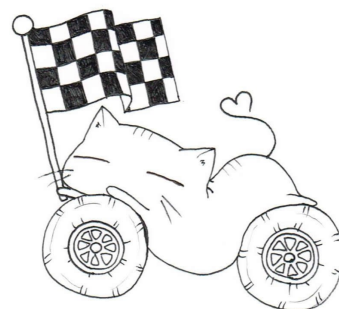
以上

いなべ東近江ラリー2019

大会組織委員会

2019.3.22 発行

2019.3.23 改訂



INABE HIGASHIOUMI RALLY 2019

ITINERARY(選手権・TRD)

Leg1 2019/6/23 SUNDAY

TC	Location	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due	
SS	場所	S S 距離	リエゾン距離	総移動距離	目標所要時間	先頭車時刻	
0	Rally Start (大安公民館)					7:00	Section 1
1	Isigure Peak East (石樽峠東)	-	9.77	9.77	0:25	7:25	
SS1	Isigure Peak East 1 (石樽峠東 1)	5.00	-	-	0:03	7:28	
2	Eigenji (永源寺)	-	19.50	24.50	1:00	8:28	
SS2	Eigenji 1 (永源寺 1)	2.20	-	-	0:03	8:31	
3	Isigure Peak East (石樽峠東)	-	18.00	20.20	0:45	9:16	
SS3	Isigure Peak East 2 (石樽峠東 2)	5.00	-	-	0:03	9:19	
4	Benten Bridge (弁天橋)	-	16.85	21.85	0:45	10:04	
SS4	Lucky Day1 (大安 1)	1.52	-	-	0:03	10:07	
RZ1	Refuel (出光)		1.50	3.02			
	Distance from TC0 (TC0からの距離)	13.72	65.62	79.34			
	Distance to TC8A (TC8Aまでの距離)	13.72	57.60	71.32			
4A	Service A IN	-	1.75	4.77	0:15	10:22	Section 2
	Service A (大安公民館)	(13.72)	(67.37)	(81.09)			
4B	Service A OUT - Regroupe IN	-	-	-	0:45	11:07	
4C	Regroupe OUT	-	-	-	0:15	11:22	
	Section 1 Total	13.72	67.37	81.09			
5	Isigure Peak East (石樽峠東)	-	13.00	17.77	0:40	12:02	
SS5	Isigure Peak East3 (石樽峠東 3)	5.00	-	-	0:03	12:05	
6	Eigenji (永源寺)	-	19.50	24.50	1:00	13:05	
SS6	Eigenji 2 (永源寺 2)	2.20	-	-	0:03	13:08	
7	Isigure Peak East (石樽峠東)	-	18.00	20.20	0:45	13:53	
SS7	Isigure Peak East4 (石樽峠東 4)	5.00	-	-	0:03	13:56	
8	Benten Bridge (弁天橋)	-	16.85	21.85	0:45	14:41	Section 2
SS8	Lucky Day2 (大安 2)	1.52	-	-	0:03	14:44	
8A	Rally Finish (大安公民館)	-	1.50	3.02	0:10	14:54	
	Section 2 Total	13.72	68.85	82.57			
	Rally Total	27.44	136.22	163.66			

※ロードセクションのスタートタイムは、各SSのアクチャルスタートタイムとします (TC0, TC4Cを除く)

TC8Aは早着によるペナルティはありません

付則2 アイテナリー チャレンジ（暫定）

INABE HIGASHIOUMI RALLY 2019
ITINERARY(チャレンジ)

Leg1 2019/6/23 SUNDAY

TC	Location	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
SS	場所	S S 距離	リエゾン距離	総移動距離	目標所要時間	先頭車時刻
0	Rally Start (大安公民館)					7:00
1	Isigure Peak East (石樽峠東)	-	9.77	9.77	0:25	7:25
<i>SS1</i>	<i>Isigure Peak East 1 (石樽峠東1)</i>	<i>5.00</i>	-	-	<i>0:03</i>	<i>7:28</i>
2	Eigenji (永源寺)	-	19.50	24.50	1:00	8:28
<i>SS2</i>	<i>Eigenji 1 (永源寺1)</i>	<i>2.20</i>	-	-	<i>0:03</i>	<i>8:31</i>
3	Isigure Peak East (石樽峠東)	-	18.00	20.20	0:45	9:16
<i>SS3</i>	<i>Isigure Peak East 2 (石樽峠東2)</i>	<i>5.00</i>	-	-	<i>0:03</i>	<i>9:19</i>
4	Benten Bridge (弁天橋)	-	16.85	21.85	0:45	10:04
<i>SS4</i>	<i>Lucky Day1 (大安1)</i>	<i>1.52</i>	-	-	<i>0:03</i>	<i>10:07</i>
RZ1	Refuel (出光)		1.50	3.02		
	Distance from TCO (TC0からの距離)	13.72	65.62	79.34		
4A	Rally Finish (大安公民館)	-	1.75	4.77	0:15	10:22
Rally Total		<i>13.72</i>	<i>67.37</i>	<i>81.09</i>		

Section 1

※ロードセクションのスタートタイムは、各SSのアクチャルスタートタイムとします（TC0を除く）

T正履歴

付則3 レッキの実施方法

受付日時 2019年6月22日（土）7：00～7：30

受付場所 東近江市役所東庁舎前駐車場 滋賀県東近江市八日市緑町（東近江警察署南向い）
※サービスパークはいなべ市大安公民館西側駐車場にて、注意する事。

受付にて レッキ用の諸注意、ロードブック、ゼッケンを配布します。
レッキ用ゼッケンは、左右ドアミラーに貼り付ける事。

レッキ 隊列は組まないで、受付終了後は速やかに各自で出発する事。
必ず、ロードブックに従って、各SSを2回ずつ走行する事。
石樽峠東2回→永源寺2回→大安2回→給油→サービスパーク

開設時間 永源寺 07：00～09：00
石樽峠東 08：30～10：30
大安 09：30～11：30

遵守事項

1. 現地では定刻にスイーパーによる競技車両排除が行われる。
2. 遅刻等により、レッキ不十分な場合であっても、個別救済等の措置は行わない。
3. 全てのコースで、レッキ時には、道路の占用許可は取っておらず、また石樽峠ではハイキングシーズンの為、ハイカーがコース内を散策する可能性がある。
1回目、2回目共、法規運転は勿論、事故等起さないよう十分留意する事。
4. 大安終了後、指定給油所での満タン給油を義務付ける。
5. 当地ではラリーへの関心がとても高まっており、法規運転、安全運転は勿論休憩時等も、周囲の人の目を十分意識し、選手としてモラルある行動を取る事。
6. その他、各所でオフィシャルの指示には必ず従う事。
7. レッキ開設時間を厳守する事。
8. 以上これらの事に違反が見られた場合や、レッキ中の事故や違反等については審査委員会に報告の上、厳正に対処する。

付則4 CRO（コンペティターリレーションオフィサー）

藤田 洋文



電話： 当日エントラントに配布するクレデンシャル裏面に記す。

行動予定

22 日

07：00～07：30	レッキ受付（東近江市役所東駐車場）
08：30～14：00	サービスパーク（いなべ市大安庁舎 P）
14：00～14：30	審査委員会
14：30～15：45	開会式
16：00～17：00	セレモニアルスタート
17：00～18：00	サービスパーク（いなべ市大安庁舎 P）
19：00～	宿泊施設（青川峡キャンプパーク・予定）

23 日

07：00～07：15	HQ（いなべ市大安庁舎）
08：00～09：30	永源寺支所前イベントエリア
11：00～11：00	サービスパーク（いなべ市大安庁舎 P）
11：00～12：00	チャレンジクラス・ラリーフィニッシュ（いなべ市大安庁舎 P）
12：00～15：00	HQ（いなべ市大安庁舎）
15：00～16：00	ラリーフィニッシュ（いなべ市大安庁舎 P）
16：00～16：30	審査委員会
16：45～	表彰式（いなべ市大安庁舎）

付則5 セレモニアルスタート

スタート方法

来賓によるスタートフラッグの合図によりスタートする。

付則6 シェイクダウン

シェイクダウン開催日時

先頭車両スタート時刻 16:10 その後1分間隔でゼッケン順にスタートし、各車1回の走行を行う。
車両トラブル等で走行できない場合でも時間外の走行は認めない。

シェイクダウン開催場所

シェイクダウンのコースは、Lucky Day(大安)SSで実施する。

シェイクダウン実施方法

1. 全参加者はシェイクダウンに参加すること。
2. シェイクダウンはスペシャルステージラリー開催規定に伴い、スタート、ラジオポイント、フィニッシュが本番同様に設置され、オフィシャルや安全対策スタッフが配置された状態で実施する。
3. シェイクダウンで計測されたタイムは参考タイムとして公表される。
4. 参加クルー以外のもものが、シェイクダウン中の車両に乗車することを禁止する。
5. 参加クルーは2019年国内競技車両規則第4編付則ラリー競技に参加するクルーの装備品に関する付則に従ったヘルメット・レーシングスーツを着用すること。またグローブも着用すること(コ・ドライバーは任意)
6. シェイクダウンを行う前に参加車両は公式車検に合格していなければならない。
7. シェイクダウン中に車両トラブルが発生した場合、サービスパークにおいてのみ車両整備が認められる。その場合必ず技術委員長の許可を得ること。
8. この規則に従わないクルーは審査委員会に報告される。

付則7 ゼッケン等貼り付け位置

ゼッケン	: 左右ドアおよびボンネットの計3枚3カ所。
ゼッケン(オレンジ色)	: 左右リアクォーターウインドウの計2枚2カ所。
JAF公認ラリー競技会之証	: 左リアウインドウに内側から貼り付ける。

付則 8 信号灯によるスタート手順

スタート40秒前 時分秒の表示		スタート5秒前 時分秒の表示 青 消灯 赤1個点灯	
スタート30秒前 時分秒の 青3本 表示		スタート4秒前 時分秒の表示 青 消灯 赤2個 点灯	
スタート15秒前 時分秒の表示 青2本 表示		スタート3秒前 時分秒の表示 青 消灯 赤3個 点灯	
スタート10秒前 時分秒の表示 青1本 表示		スタート2秒前 時分秒の表示 青 消灯 赤4個 点灯	
		スタート1秒前 時分秒の表示 青 消灯 赤5個 点灯	
		スタート 時分秒の表示 青 消灯 赤 消灯 緑バー 点灯	

もしこのシステムが故障した場合は、クルーに充分聞こえる大きな声で30秒ー15秒ー10秒ー5秒ー4秒ー3秒ー2秒ー1秒の順にカウントダウンする。